

記者発表資料	
平成 30 年 11 月 2 日	
担当課 (担当)	庁舎整備局 (小林俊樹)
電話 (内線)	0857-20-3011 (4801)

## 鳥取市役所新本庁舎の庁舎棟に使用する免震オイルダンパーについて (報告)

現在建設中の鳥取市役所新本庁舎の庁舎棟は免震構造を採用しており、この免震構造を構成する装置の一つとして、免震オイルダンパーを使用する計画となっています。

この免震オイルダンパーについては、庁舎棟の建築を受注した東洋・大和・やまこう・懸樋JVが(株)川金コアテック製を使用することに決定し、既に現場に搬入（未設置）されています。

このような状況の中、10月23日に(株)川金ホールディングスが記者会見を行い、傘下の(株)川金コアテックが出荷した免震オイルダンパーと制振オイルダンパーの中に、検査データの改ざんが行われている製品があることが発表されました。

この発表では、データ改ざんが行われた免震オイルダンパーの納入先は、東京都の2件と大阪府の2件だけで、鳥取県には全く無いとされていましたが、本市庁舎棟用の免震オイルダンパーの安全性について、発注者である本市、設計・監理者である久米・白兎・塚田・木下JV、並びに施工者である東洋・大和・やまこう・懸樋JVから、(株)川金コアテックに対して改めて説明を求めました。

**この結果、本市の庁舎棟で使用する製品については、検査データ改ざんの事実はなく、適合品であることが確認できましたので報告します。**

(経緯)

- ・10月16日 オイルダンパー最大手であるKYB(株)が、免震・制振ダンパーの検査データを改ざんし、986件の建物に設置していたと発表
- ・10月17日 国土交通省が免震ダンパー等のメーカー88社に改ざん有無の調査・報告を要請
- ・10月23日 (株)川金ホールディングスが検査データを改ざんし、93件の建物（うち免震4件）に設置したと発表
- ・10月26日 設計・監理者、施工者からの電話問い合わせに対して、(株)川金コアテックが、鳥取市役所新本庁舎の庁舎棟用の免震オイルダンパーには改ざんの事実はなく、適合品であることを回答。
- ・10月29日 (株)川金コアテックから「書き換えの事実はなく、適合品であることを確認した」との10月27日付け文書を受領

## 【参考】

### 1 データ改ざんの内容

(株)川金コアテックのデータ改ざんは、国の大臣認定基準（±15%以内）を満たすためのデータ改ざんでは無く、国基準より厳しい設計者・顧客基準を満たさなかった製品を設計者・顧客基準を満たす数値にデータ改ざんしたものの。

### 2 免震オイルダンパー納品前の本市側の対応

鳥取市3人（局長、局次長（1級建築士）、主幹（建築技師））、設計・監理者1人（構造設計担当）、施工者2人（現場代理人、監理技術者）が、製品完成後、(株)川金コアテックの製造子会社である光陽精機(株)つくば工場に出向き、立会検査を実施している。

光陽精機(株)つくば工場では、工場側の事前検査で適正数値であることが確認された免震オイルダンパー全数（12本）の外観目視確認を行った後、それぞれ抜き出しで実施する性能（減衰力・設計基準±8%以内）、ストローク（最伸長、最縮長）、耐圧気密、寸法、溶接部の各検査に立会し、それぞれの検査数値が適合していることを確認した。

これに加え、使用鋼材検査証明書等により、製造に使用した部材が、設計図書、製作仕様書の要求事項に適合していることを確認したうえで、製品出荷を了解した。

### 3 引渡前の責任の所在について

万が一、検査データが改ざんされた製品が庁舎建設に用いられた場合、本市が完成引渡しを受けるまでは、全て施工者が自らの責任において対応していくことが基本となります。